

令和4年度学生評議員任命式での懇談について

令和4年8月2日に開催した学生評議員任命式において、学生評議員と懇談を実施しました。そこで行われた意見交換の一部をご紹介します。

(●：学生評議員 ○：東北大学役員)

オンライン授業のアーカイブについて

- ：WEB上で受講したGoogleクラスルームの過去の授業が見れなくなっている。再度視聴することは可能か？
- ：著作権との関係で授業期間終了後の視聴は難しい。その授業が行われた学期内であれば視聴可能のため活用していただきたい。

食堂について

- ：川内北キャンパスは多くの学生で賑わい、食堂が非常に混雑している。食事ができる店舗を増やすことは可能か？
- ：移動販売車（キッチンカー）のようなものを活用しようと検討している。川内南キャンパスの食堂は比較的空いているので、適宜利用してほしい。
- ：食堂のメニューを、ビーガンやベジタリアン向けなど多様化させてほしい。生協や食堂の営業時間外に学内に滞在している人のために、食事を提供してくれる自動販売機を設置してほしい。
- ：より多文化になっていくキャンパス対し、現状ハラルフードの展開をしているが、食事面でもさらに国際化を進める必要があると認識している。国籍や文化を越えた、多様性に富んだ大学を創っているところである。

キャンパスの環境・設備について

- ：天候が悪い時、川内キャンパス、特に杜のダイニング周辺の水はけが非常に悪く歩行が困難な時がある。修繕を検討してほしい。
- ：状況を確認の上、対策を検討する。
- ：Wi-Fi環境の整備をお願いしたい。建物の端だとWi-Fiが届かないことがあり、オンライン授業やミーティングに際し不便である。
- ：厚生施設等を中心にeduroamの整備を順次進めており、より推進させていく。

キャンパス・施設等の立ち入りについて

- ：すべての学生がすべての図書館分館を同じ時間に使えるようにしてもらいたい。
- ：特定のキャンパスにおいて、夕方以降入構が制限され、特別な用事が夜に発生した際に入れないことがあるため、入構時間延長を検討してほしい。
- ：それぞれの事情と状況を確認する。

補足： 図書館の各分館は、それぞれの学部（研究科）に特化した図書館として資料や設備を整えています。時間外利用は無人状態での利用となるため、その学部（研究科）の構成員を対象とし、利用者を最小限に限定していますが、他所属の方についても時間外利用申請を受け付けています。館によって申請条件や方法が異なりますので、希望される際は対象の分館へお問い合わせください。

一部キャンパスにおいては、過去には不審者が建物内に侵入し、盗難事件も発生したため、やむを得ずセキュリティ確保のため、夜間や休日は建物への入構制限を行っています。

大学からの情報発信について

- ：日本人向けと留学生向けのメールの両方が送られてくることがあり、量が多く必要な情報を見逃してしまうこともある。
- ：数多いメールのなかで、どのような情報が含まれているかわかりやすいことが大切であるため、件名の工夫など可能な限り改善したい。

授業の自由選択について

- ：学部レベルで、文理の専門科目を自由に卒業単位へ組み込めると良い。
- ：総合大学にふさわしい全学的な教育を提供しようということで改めてこの4月から新カリキュラムがスタートした。いままでは全学的な教育は1, 2年生で済ませてしまっていて、3, 4年生は専門へ進むという形だったが、そこを拡大して高年次、あるいは大学院へ入っても幅広い基礎力を身に着けるということで、分野横断型の高年次対象科目も組み入れている。皆さんはもちろん、在学している皆さんの先輩も受講できるようになっている。幅広い教養という形で、様々な履修ができるということを皆さんに知っていただこうと思っている。
- ：文理融合の前段階として、同系統の範囲内で検討していただき、その後文理の範囲で検討を進めてもらえればと思う。
- ：大学院では研究科をまたぐような横断的なプログラムがあるが、これからは学部においても、そのような横展開をしていくことが大事で、現在議論を重ねている。

以上